

本人

認知症になっても自分のことは自分で決め、自分の意思を周囲に伝えることが大切です。苦手を感じる場合は「人生会議」で話し合い、「想いをかなえるノート」を活用しましょう。



家族

認知症になっても全てが分からなくなるわけではありません。違和感は本人が一番に気づいています。本人の思いに耳を傾け、先回りせず一緒に決めてください。



「人生会議」について

人生会議とは、ご自身が大切にしていることや望み、どのような医療やケアを望んでいるかなどについて、自ら考え、信頼する人たちと話し合うことを言います。その時に「想いをかなえるノート」を活用してみてください。

「想いをかなえるノート」について

高知市では、自分らしく生きることを考えるきっかけづくりとして、また自分の望む暮らしを周囲の方に伝えるツールとして「想いをかなえるノート」(エンディングノート)を作成しました。ご希望の場合は、各地域包括支援センターで無料配布しています。



成年後見制度について

契約や金銭管理など色々なことを自分で決めることが難しくなった場合に自分らしく生きる権利や財産を守るための制度になります。判断能力があるうちに後見人等を決めておくことが大切です。



**成年後見制度・「想いをかなえるノート」についての
問い合わせ先は、各地域包括支援センターまで**